

No. 18 獅子島架橋はみんなの願い
インタビュー

説得力を持って要望を

◇獅子島架橋実現のために
獅子島へは港湾工事でよく行っていました。島を一周する道路が自衛隊の協力でつくられたのを記憶しています。

昔は、伊唐島のサツマイモを船で仕入れに行っていました。船賃の分だけ安く買っていました。橋が架かってからは長島と同じ値段になりました。このような経済効果などを算出し、説得力を持って国等へ要望したほうが良いのではないのでしょうか。

若い人は当たり前前と思っているかもしれませんが、黒之瀬戸大橋が架かる前を知っている人は、橋の大切さを知っています。獅子島の人だけでなく、町民全体で架橋実現の取り組みを続けていく必要があると思います。

新たな作物栽培などを提案し、耕作放棄地の解消を普及するなど、私も努力していきたいです。



獅子島架橋建設促進期成会理事
長島町農業委員会

会長 井手 初さん (75)

美しい町づくり
町民一人ひとりの力で

町が進めている景観づくりの一環として、緊急雇用対策で雇用された作業員による石積みや木の伐採などの作業が着々と進み、町内のあちらこちらで美しい眺めと石垣を見ることができるようになりました。

そして、道路沿いの花壇も春から夏、秋への植え替えが進んでいます。これまでにたくさんの方々賛同いただき、ぐるっとフラワーロード事業を展開していますが、まだまだ多くの方々の力を必要としています。

そこで、自宅でもできる美しい町づくりとして、現在、家庭で育てておられる花を、プランターなどに植えて道路沿いに飾ってみませんか。せっかくきれいに咲いた花を、多くの皆さんに見ていただいているかがでしょうか。

町では、この活動を「マイプランター運動」と名付け、

無理をせず長続きする活動として推進していきます。多くの皆さんの参加をお願いします。

なお、プランターは交通の妨げにならない場所への配置をお願いします。今後、この活動に参加してください。方々の自慢のお花を紹介していきますので、ぜひ事業推進課までご一報ください。

花の種まきをしませんか

町で提供できる花の苗は本数が限られており、花壇に十分植えることができない状況にあります。そこで、自分自身で種まきをしてみませんか。種から育てた花は、とても愛しく感じるものです。種や花についての相談は事業推進課景観係が受け付けています。

◎問い合わせ先

役場事業推進課

電話 (86) 1111

内線 1266